



ROTARY CLUB OF OSAKA JONAN

WEEKLY BULLETIN

創 立 1969. 5. 30 会 長 永 井 正 美
幹 事 西 澤 吉 樹 会 報 委 員 長 村 上 武 史

RI 2660地区
大阪城南ロータリークラブ

NO. 2156

2013-10-18

事務所 〒542-0012 大阪市中央区
谷町9丁目1番22号NK谷町ビル407号
TEL(06)6796-9898 FAX(06)6796-9899
http://www.osaka-johnan-rc.org/
E-mail:johnan25@crocus.ocn.ne.jp
例会場 シェフンホテル大阪 上本町6-1-55
TEL (06)6773-1111
例会日 金曜日 12:30

ENGAGE ROTARY CHANGE LIVES

ロータリーを实践し みんなに豊かな人生を

2013-2014年度国際ロータリー会長 ロン D. パートン

本日の例会) 10月18日(第3例会)

- 卓話 「防災について」
大阪市中央区役所 市民協働課 岡田宗太氏
(今岡 巖会員担当)

次週のお知らせ) 10月25日(第4例会)

- 卓話 「私の91年」
いろいろと有りました人生ですが、けん
めいに生きて来たとは申せましょう。そ
してロータリーの在りかたについての疑
問など私なりのご参考意見を申し上げ
たいと思います。

岡本克持郎会員

- 食膳 〈中国 円卓料理〉

次々週のお知らせ) 11月1日(第1例会)

休 会

先週の記事) 10月11日(第2例会)

●出席報告

出席会員 44名 (内免除会員 9名)
会員総数 55名 (同上 16名)
ゲスト 1名
ビジター 1名

計 46名

ホームクラブ出席率 89.80%

9月27日(第4例会)補正出席率98.11%(MU 4名)

●ゲスト&ビジター (敬称略)

山本光二 (卓話者)
角本浩一 (大阪城北)

◆会長の時間◆

「殺 生」

「そんな殺生な話おまへんで」等と世間でよく聞く言葉ですが、殺生とは文字通り生き物を特に人を殺

すことを指しますが、むごいこと、残酷なことを意味する日常語です。仏教では基本的な戒めに五戒(不殺生戒・不偷盗戒・不邪淫戒・不妄語戒・不飲酒戒)の第一に挙げて、殺生を戒めています。

近ごろ毎日のように親が子供を殺したとか、子供が親を殺したとか新聞報道されていますが、何とも痛ましいことで、もっと生命の畏敬の念を持ちたいものです。

◆幹事報告◆

(尾崎(敬)会員代読)

- 地区より青少年交換派遣候補生選考会の案内が届きましたので、岩永新世代委員長に回覧致しました。

◆委員会報告◆

①青根ヶ峰の視察

社会奉仕委員長 岡部倫正
先週の10月5日(土)に40周年事業 青根ヶ峰の視察を開催致しました。

現地では森林組合の坂本専務理事と中尾会員のご好意で、ザ・パックスの吉城さんが参加して頂きました。また、現場視察の際には坂本専務理事より吉野林業に関するパンフレットを配布していただき、現在の吉野林業の現状等をお話していただきました。

また、当日は雨の予報にもかかわらず、たくさんの会員の皆様にご参加いただきました。社会奉仕の最初のお仕事を無事終えたことを参加者の会員の皆様に厚く御礼申し上げます。

当日に配布されたパンフレットと写真を回覧させていただきますのでご拝読お願い致します。

②「ロータリーの友」10月号の紹介

雑誌・広報委員長 山本英樹

10月は、職業奉仕月間、米山月間で特集記事が掲載されています。

職業奉仕月間に関しては、RI会長メッセージで「職業奉仕を考える」(RI指定記事)、「私が考える職業奉仕」、「商業学校で出前授業」が掲載されています。

米山月間に関しては、「これからのロータリーに米山学友が果たす役割 学友座談会」が掲載されて

10月は職業奉仕月間・米山月間です!!

〈4つのテスト〉言行はこれに照らしてから

真実かどうか

みんなに公平か

好意と友情を深めるか

みんなのためになるかどうか

います。
それ以外の記事で、私が興味を持ったのは、「絶えたるを継ぎ廢れたるを興す」「高齢化率30%を超えた町いかに元気づけるか」です。どうぞ一読ください。

卓話

10月11日 <第2例会>

「樹の声が聞こえる」

NPO法人樹木環境ネットワーク協会
最高顧問 山本光二氏



①「命」への尊厳

かけがえの無い命と如何に向き合うのか。

袖すり合い、関わった命を受け止められるか。

命の不思議にせまる時、自らの体内であっても一つの命をめぐ

ぐる競争があり、身近な植物からも感じとれる。例えば、母樹とドングリ、木の実と動物、そして弱肉強食、生態系ピラミッドが出来上がる。

視点を変えると光の強い所には濃い影が出来ることが、弱い光だと影もうすい。陰陽はよく語られるが事実として現実をとらえる時、自分は的確な対応が出来ているだろうか。強さと優しさをそなえ、使い分け、自らを生かし天命を全う出来るのだろうか。

一つの命と出合うとき、如何にするべきか、何が出来るのかを自問自答する。

これが私に出来る唯一の事かも知れない。

②「エネルギー」の存在

全てエネルギーが無ければ動かない。

太陽エネルギー〈地球外エネルギー〉

太陽の大きさは、地球の109倍で直径140万km。表面温度は6,000度、中心温度1,500万度。構成している物質は水素73%、ヘリウム25%で、核融合を繰り返して太陽系に熱及びエネルギーを放射している。寿命は100億年とも言われ、現在46億年を経過している。

今、地球外からのエネルギーと言えば、太陽エネルギーが全てであり、このエネルギーを受け止め、地球でこれを利用するあらゆる生命体の根源となっている。

地球太古の遺産である化石燃料にあってもそうであり、今や地球の存亡に関わる消費による副作用が現れている。

エネルギーの根源にせまると核融合であり、命の不思議にせまるとエネルギーになる。つまり、太陽そのものであり、太陽から発せられたもの以外には無い事がわかる。

私は地球の事も、太陽の事も、何も十分には理解できていないのに、命やエネルギーとの関わり方を人間の身の丈を超えてあつかう事は最も危険だと思

です。

③「科学」で解明できないものを認める心(知識)

理屈・道理 感・本能

幼い日、大人から罰が当たるとか、もったいないとかよく聞かされたものです。しかし、合理的でないものは大きくなるにつれて無視をしたり、否定するようになって心から消えていたりします。

しかし、解らない事が多い中で、これを科学的に証明しようとするとう無理が生じ、立ち往生してしまいます。

トリック(ごまかし)は肯定できますが、マジック(魔法)は肯定できません。超常現象はオカルト(神秘的超自然)であり、最も肯定できません。つまり、科学の世界、3次元の世界しか理解できない自分に気づきます。

「みみずにおしっこをかけるとおちんちんがはれる」と聞かされたのは汚い手、バイ菌が付いた手を体に接触させるなどという意味と、みみずに非礼な事をするなどという側面も感じます。(つづく)

「これ以下は紙面の都合上割愛させていただきますが、以下興味のある方は、村上会報委員長に申し出てください」

ここに箱

10月11日(第2例会)

- 内藤委員長、今日の職場見学お世話になります。南賀会員
- 10月5日、小社社長高崎充弘(東南RC幹事)の黄綬褒章受章記念祝賀会がニューオータニで行われ大盛況でした。当クラブから出席戴きました方、また、私のところへ挨拶に見えられましたサクラクレパスの西村社長様に厚く御礼申し上げます。岡本会員
- 卓話に山本光二様をお迎えて。中谷(佳)会員
- 先週の職業奉仕フォーラム、多数のご参加有難うございました。また、本日の日本銀行の見学ご参加有難うございます。内藤会員
- 先週忘れておりましたゴルフ大会優勝、有難うございました。佐伯大先生、平瀬先輩、池宮さん、有難うございました。中尾会員
- 岡部(泰)会員、北会員、内藤会員にお世話になりました。渡邊会員
- 10月5日、吉野 青根ヶ峰に視察に行ってきました。ご参加頂いた皆様有難うございました。岡部(倫)会員
- お祝い 2件

(編集担当 片山・西)

会員増強にご協力を!!